


平成28年6月6日発行

ふる里からの 「ふくろうだより」 6月号 (水無月)



発行所  あがるく やましかく やましく
社会福祉法人 藤明会
デイサービスセンター ふる里
長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501
ホームページ検索: [デイサービスセンターふる里](#)

『ぞうの“はな子”』

これまで何度も紹介しているのでご存知の方ばかりでしょう。私は三川内焼の窯元に生を受けました。我が家は、親戚や使用人と大勢で寝食を共にしていました。畑も作っていましたし、犬猫だけでなく家の向かい側には牛やニワトリなどの家畜も飼っていました。沢山の思い出があります。犬と猫に早朝餌をあげますが、ご飯とみそ汁、そして魚の骨を別々の器に入れて出した事、水害の時、真っ先に川向こうに繋いでいた犬を二階に連れてきたこと。散歩で犬が草を食べるから「美味しいのかなあ。」と食べて吐き出したこと…。今振り返ると、正に自然の生き物と一緒に生活していて素晴らしい家庭だったと感じます。

保育園に通うようになったある日、見学遠足で佐世保の石岳動植物園に行きました。初めての動物園、クマや日本猿は、深く掘り下がった檻の中に、ライオンは、深い堀の向こうにいました。その中に“象”がいて、見物している私たちに頭を縦に振りながら愛想を振りまいていました。鼻の長い象や首の長いキリンを実際に見て、喜びというより興奮状態で帰ったことを思い出します。

そんな幼少の頃を思い出す出来事がありました。今年5月26日、東京・武蔵野市の動物園で飼育されていた国内最高齢、なんと69歳という年齢のメスのゾウ「はな子」が死んだというニュースが入りました。首を振って愛想を振りまいていた幼少のころ見た象の姿を思い出したのです。

「はな子」が日本にやってきたのは昭和24年(1949年)です。戦前殺処分されて一頭もいなくなった動物園だったので、戦後タイ政府が「日本の子どもたちに象を見せたい。」と東京の上野動物園に「はな子」を贈ってくれました。昭和25年(1950年)から、「はな子」は“移動動物園”で日本各地を訪れています。1954年に上野動物園から『井の頭自然文化園』に移されました。「はな子」は、心労やストレスが増え、気性も荒くなり、酔客や男性飼育員を踏み殺すという2度の死亡事故を起こしてしまいます。人間不信になり、凶暴化していた



飼育員：山川さん

「はな子」は、飼育員の山川清蔵さんと出会います。山川さんは、「はな子」を鎖から外して付きっきりの世話を続けました。山川さんの存在に安心して手を舐めてくれるようになるまで6年、体重が戻るまで8年、やがてかつての温厚さを取り戻して、井の頭動物園のマスコットとして人気を集めるようになります。山川さんをはじめ多くの園の職員さん達に守って育てられた「はな子」。しかし、ぞうは、本来群れで生活するのですが、「はな子」は、群れでの生活経験がありません。60年以上も一頭での生活、「生きてる内にお母さんに会いたかったらうなあ。」…ふっとそう思いました。

From センター長 森 隆敏



移動動物園の様子

5月行事 ふる里

紅白歌合戦



今月は15周年行事以来の『ふる里紅白歌合戦』を5月行事として開催しました。17日(火)・18日(水)・19日(木)の3日間、職員が赤組と白組に分かれて、寸劇を交えた歌やダンスを披露し、対抗戦を行いました。

浪速恋しくれ	高陵三年生	君といつまでも	東京のバスガール	センター長
仮面舞踏会	めだかの兄弟	帰ってこいよ	森のくまさん	白組
				赤組

初日の出し物は、先攻を白組(①東京バスガール・②君といつまでも・③高校三年生・④浪速恋しくれ)、後攻を赤組(①森のくまさん・②帰ってこいよ・③めだかの兄弟・④仮面舞踏会)で戦いました。職員の実心な中にもズッコケありで、採点を任された利用者の皆さんは食い入るように、でも「笑顔」で楽しまれていました。

一回戦



森のくまさん 対 東京バスガール

二回戦

二回戦



高校三年生 対 めだかの兄弟

四回戦

三回戦



あろう〜日 対 楽しいわ

三回戦

三回戦



もちらにしようかな

三回戦

三回戦



君といつまでも 対 帰ってこいよ

三回戦

三回戦



浪速恋しくれ 対 仮面舞踏会

三回戦

三回戦



あろう〜日 対 楽しいわ

三回戦

三回戦



もちらにしようかな

三回戦

司会のキャンディキャンディさん!

君のためなら〜



4	3	2	1
雨の御堂筋	恋する夏の日	年下の男の子	恋のバカンス
大ちゃん歌	瀬戸の花嫁	365日の紙飛行機	扉をあけて
赤組	白組	赤組	白組

2日目の出し物は…先攻を**紅組**(①年下の男の子・②恋する夏の日・③雨の御堂筋・④扉をあけて)、後攻を**白組**(①恋のバカンス・②瀬戸の花嫁・③大ちゃん歌・④365日の紙飛行機)と初日とは先攻・後攻を入れ替えての対戦。職員は同じ出し物をしないため、利用者の皆さんは飽きることなく、一緒に歌を口ずさんだり、手拍子したりと楽しめました。



4	3	2	1
あはれ太鼓	つげまつける	あはれ太鼓	あはれ太鼓
北島三郎	まつり	黄色いサクランボ	あはれ太鼓
白組	赤組	白組	赤組

最終日となる3日目の出し物は、先攻を**紅組**(①UFO・②あの鐘を鳴らすのはあなた・③つけまつける・④あはれ太鼓)、後攻を**白組**(①宇厨房戦艦ヤマト・②河内おとこ節・③黄色いサクランボ・④まつり)と前日に同じ順番での対戦。最終日とあって職員は気合を入れて、利用者の皆さんを楽しませようと全力で取り組みました。利用者さんは、お腹を抱えて笑われたり、採点に没頭されたり、とても盛り上がった行事となりました。



職員の全力による出し物





行事の楽しみといえば、豪華な行事食。ボリュームたっぷり、彩鮮やかな献立に皆さん、美味しそうに召し上がって頂きました。

「味付けのよかけん、全部食べてしもうたばい。」とか「こげん美味しかもんはめったに食べられん。」など嬉しいお言葉を頂き、とても有難い限りでした。

～結果発表～

1日目		2日目		3日目	
赤組	白組	赤組	白組	赤組	白組
343	388	247	354	333	332

白組勝利 白組勝利 紅組勝利



久しぶりに『ふる里紅白歌合戦』を実施しましたが、この行事独特の雰囲気職員一同、全力を尽くして頑張りました。今回は利用者の方にも歌合戦の前にどちらが勝つのかを予想して頂き、正解した方にはささやかなプレゼントを準備して楽しんでもらえるような新しい試みも実施してみました。送迎の車の中でも「楽しかったよ。」と利用者さんたちから労いのお言葉を頂き、とても充実感を感じる事が行事になったと実感しています。来年もぜひ実施します。

From 行事担当 三岳 健吾 佐藤美枝子

～ふる里訪問交流～

5月14日(土)…今回で4回目となった毎年恒例の西大村少林寺拳法様との交流。今年も実施することができました。本物の少林寺の型や護身術など普段見ることができない技を披露して頂き、そのあとはレクリエーションで交流を深めました。

小さなお子様の演技や触れ合いに利用者の皆さんは「笑顔」で喜ばれ、とても嬉しそうなお表情が見られました。交流後は、“ふくろうの森”の草取りなど奉仕作業までして頂きました。本当にありがとうございました。



正面に礼っ!

かわいがかねえ!

そりゃーっ!!

西大村少林寺拳法様との交流風景

居宅介護サービスセンター ふる里

【居宅介護サービスセンターふる里】とは…

介護全般の相談役となり、介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援など行い、ケアマネージャーが皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は無料です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



6月の行事予定



◆ふる里6月行事 『答えてびったりポン!』
21日(火)・22日(水)・23日(木)

◆生花教室 ～山崎弘子先生～ 7日(火)・24日(金)

◆書道教室 ～古瀬恭孝先生～ 9日(木)・20日(月)

◆おはなしの部屋～鐘ヶ江・津田先生他～14日(火) ※1
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村寿美子先生～28日(火)

◆やわらぎ(鍼灸マッサージ師)～平島泰士先生～… 毎週火木金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
1・8・15・29日実施予定

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



今月の作品



いよいよ今年も梅雨の時期になりました。ふる里の周りにも「紫陽花」の花がきれいに花開いています。ふる里の玄関について先日まで蘭の花がきれいに咲いていました。これはふる里の職員が頂いたものを利用者の皆さんにも見て頂こうというお気持ちからふる里に飾ってくれました。花には気持ちを落ち着かせ、優しい思いを持たせる効果があるそうです。その思いからふる里の周りにはたくさんの花が植えてあります。季節ごとに咲くきれいな花を觀賞しながら「優しさ」を皆さんに分ち合えたらとても安らぐ生活ができると思います。是非、花に目を落としてみて下さい。

編集後記 三岳 健吾